

水性マイティーシーラー マルチ

F☆☆☆☆

カチオン形高性能内外装用水系シーラー

JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンシーラー

溶剤形シーラーに匹敵する
「マルチ」な性能
塗り替えにも安心

◆ 特長

- 各種旧塗膜に優れた付着性を発揮し、外装塗り替え用として適用できます。
- チョーキングした旧塗膜への付着性にも優れています。
- 吸い込みの多い脆弱な下地によく浸透し、表面を補強します。
- 弾性塗材・硬質塗材の下塗りにも使用できます。
- 上塗りは、溶剤形から水性まで各種の塗料が塗装できます。
- たばこのヤニやシミ止め効果にも優れています。
- 塗膜は耐水性・耐アルカリ性に優れています。
- 既調合タイプですので、希釈は不要です。
- 水性で安全です。

◆ 容量 15kg

◆ 色 クリヤー

チョーキングした
旧塗膜への「付着性」

水性マイティーシーラーマルチ



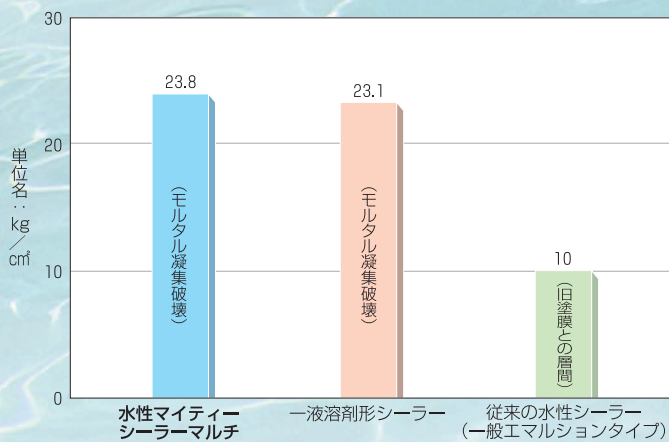
従来の水性シーラー
(一般エマルジョンタイプ)



大日本塗料株式会社

■付着力の比較

各シーラー付着強度テスト比較

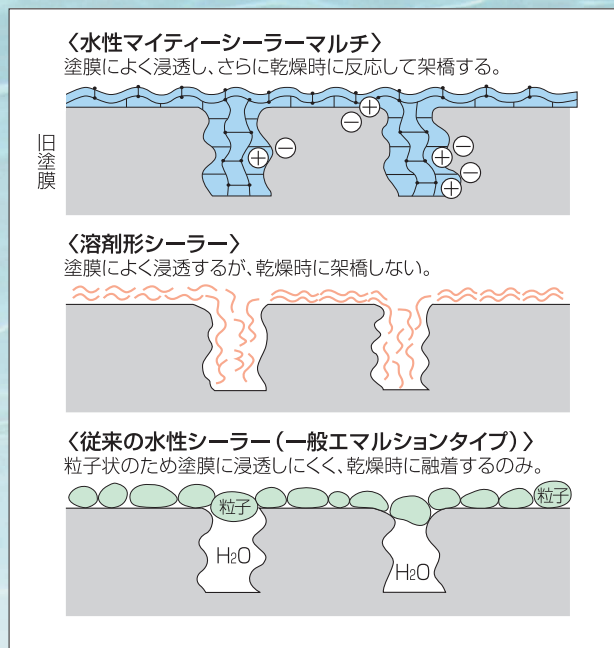


(試験方法) 旧塗膜 (吹付タイル) に各シーラーを塗装後、単層弾性で仕上げ、1週間養生後、佐久間式引張試験機で測定した。

関連法規

危険物表示	有機溶剤区分	有害物質表示	劇物表示
—	—	SDS参照	—

■付着の機構



■標準塗装仕様

工 程	塗料名	塗り回数 (回)	色 名	塗装方法	希釈率 (%)	標準使用量 (kg/m²/回)	塗装間隔 (20℃)
1 素地調整	新設 → ①コンクリート・モルタル面に塗装する場合、含水率10%以下、pH10以下とする。 ②汚れ・脆弱な層などを適切な工具 (ブラシやサンドペーパーなど) を用いて除去する。 ③ブラシ・ホウキなどを用いて、汚れ・その他有害な付着物などを取り除き、清浄な面とする。 改修 → ①汚れ・脆弱な層などを適切な工具 (ブラシやサンドペーパーなど) を用いて除去する。 ②ブラシ・ホウキなどを用いて、汚れ・その他有害な付着物などを取り除き、清浄な面とする。						
2 下塗り	水性マイティーシーラーマルチ	1	クリアー	刷毛・ローラー スプレー	無希釈	0.11 0.13	2時間以上 7日以内
3 上塗り	各種上塗り塗料	各種上塗りのカタログをご参照下さい。					

注1) チョーキング面は、必ず高圧洗浄機又はワイヤブラシ・サンドペーパーで十分にケレンしてから塗装して下さい。
 注2) 塗布量が少ない場合は、上塗りの回数を増やす必要がありますので、標準使用量は厳守して下さい。

■適用下地・旧塗膜・上塗り塗料

下地 コンクリート (RC) モルタル ALC 石膏ボード スレート板 木部など	旧塗膜 樹脂リシン・スタッコ・つや有りエマルジョン塗料・溶剤形塗料 (弱溶剤形含む)・マスキック・吹付タイル・弾性タイルなどの塗り替え (外部でチョーキングが進行し塗膜の強度が、著しく低下しているつや消しエマルジョン塗装面などには、十分に旧塗膜を除去後、使用して下さい。)	上塗り塗料 ●エマルジョン塗料 DNTビューアクリル・DNTビューウレタン・DNTビューシリコン・ハイライトシリーズ・ノボクリーンシリーズ・水性ビルデック・アクアマリンタックレス凍・EXTRAアクアシリコン・EXTRAアクアフッソ・EXTRAピュアマット・EXTRAアクア無機 ●溶剤形塗料 ビルデックシリーズ・Vトッパー液スマイルUNI・DNTウレタンスマイルクリーン
---	--	--

■施工上の注意

- 気温5℃以下、湿度85%以上の時、降雨や降雪のおそれがあるときは塗装を中止して下さい。
- 下地の吸込みが著しい場合は、2回塗りして下さい。
- リフティングを防止するためのバリヤー効果はありませんので、塗り替え時、上塗りに溶剤形塗料を塗装する場合はご相談下さい。
- 屋外での貯蔵は避けて下さい。
- 既調合タイプですので、原則として希釈しないで塗装して下さい。
- カチオン形塗料ですので、他種塗料と混ぜられません。
- さび缶などは、プラスチック容器を使用して下さい。金属類はさびが発生します。
- 刷毛及びローラーは他種塗料と共用しないで下さい。
- 新しいモルタルやコンクリート面の養生は十分に行って下さい。原則として3週間以上が適当です。

■使用上の注意

- 取扱いには下記の注意事項を守って下さい。
 ※詳細な内容が必要な時には、安全データシート (SDS) をご参照下さい。
- 取扱い上の注意

 1. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
 2. よくフタをし、一定の場所に貯蔵して下さい。
 3. 子供の手の届かない所に保管して下さい。
 4. 捨てるときは、産業廃棄物として処分して下さい。
 5. 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ落下事故の危険があります。

●緊急時の処置

 1. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 2. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 3. 容器からこぼれた時には、砂等を散布したのち処理して下さい。

①

※本チラシに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。 ※本製品の内容は予告なく変更することがあります。
 ※本チラシ値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。 ※本チラシに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。

DNT 大日本塗料株式会社

大阪営業所 ☎06-6266-3116 ☎542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)
 東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)
 札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
 仙台営業所 ☎022-288-8866 ☎984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1 (斎喜センタービル)
 名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
 広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州3-4-1
 福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5
 塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716 <https://www.dnt.co.jp/>